

2020 年度 群馬県言語聴覚士会 新人症例発表会（オンライン）開催のご案内

会員の皆様におかれましては、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2020 年度新人症例発表会を下記の通り開催いたしますので、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として ZOOM によるオンライン開催をいたします。

発表者にとって集大成の場ですので、ぜひ、ご意見・アドバイス等よろしくお願いいたします。

記

1. 開催日時：2020 年 5 月 23 日(土) 午前 9 時 50 分～午後 12 時 00 分(予定)

2. 開催方法：ZOOM によるオンライン開催

※参加申し込みフォームにお申込みいただいた後、後日 ZOOM リンクをメールにてお送りいたします。

参加フォームはこちら：

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdNy9WPWTvoO5sSc2XoPf9zwhY134qqEZBBJ8QHqCqS7s\\_n7w/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdNy9WPWTvoO5sSc2XoPf9zwhY134qqEZBBJ8QHqCqS7s_n7w/viewform?usp=sf_link)



※ 当発表会は日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム取得対象研修会です。参加者には後日、参加証明書を発行いたします。

<QR コードでのお申込みはこちら>

3. タイムスケジュール

9:50～10:00	開会のあいさつ
10:00～10:50	症例発表 1 部（発表者 4 名）開催
10:50～11:00	休憩
11:00～11:50	症例発表 2 部（発表者 3 名）開催
11:50～12:00	総評及び閉会のあいさつ

発表者および発表題目一覧（発表は以下の順番を予定しております。）

発表者及び所属（敬称略）		発表題目
三浦 幸子	美原記念病院	発語失行に対するアプローチが失語症状軽減のきっかけになった例
平田 理恵	くすの木病院	右被殻出血により摂食嚥下障害・構音障害を呈した症例 ～障害受容が不十分な症例との関わり方を学んだケース～
宮島 莉緒	沼田脳神経外科循環器科病院	脳梗塞により嚥下障害・構音障害を呈した症例 ～高齢世帯の在宅復帰を目指したケース～
高柳 裕希乃	群馬リハビリテーション病院	左被殻出血による重度超皮質性運動失語の経過 ～コーチングスキルを用いたラポート形成まで～
新井 菜奈美	老年病研究所附属病院	右頭頂葉を病巣とする脳梗塞により嚥下障害を呈した症例
西澤 浩輔	群馬リハビリテーション病院	出血性梗塞にて重度発語失行を呈した症例について
小林 悠人	沼田脳神経外科循環器科病院	ブローカ失語を呈し MIT を利用し流暢性を目指した症例